

(臨床研究に関するお知らせ)

社会医療法人愛仁会高槻病院に心不全のため入院され、リハビリテーション介入をさせていただいている患者様へ

社会医療法人愛仁会高槻病院リハビリテーション科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、当院倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

栄養状態が急性心不全患者に与える影響に関する後ろ向きコホート研究

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会高槻病院リハビリテーション科 理学療法士 本郷裕士

3. 研究の目的

栄養状態の低下は日常生活動作能力低下の危険因子としてよく知られており、リハビリテーションを実施するうえでも大きな障壁となります。本研究では、入院時の栄養状態が患者様の理学療法の進捗状況や在院日数に与える影響を明らかにすることで患者様の機能予後を推測するうえでの一助となります。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者様

心不全の患者様で、平成29年1月1日から平成29年8月31日までの期間中に、リハビリテーション介入をされた患者様。

(2) 利用させて頂く情報

栄養に関する血液検査、心臓エコー検査、リハビリテーション進捗状況、在院日数、退院先です。

(3) 方法

電子カルテから上記の調査項目を抽出します。栄養スコアから2つ群に分類し各調査項目の比較検討を行います。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者様を特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者様の個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者様には、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

〒569-1192 大阪府高槻市古曾部町 1-3-13

社会医療法人愛仁会高槻病院リハビリテーション科 理学療法士 本郷 裕士

TEL : 072-681-3801 FAX : 072-682-3834

E-mail : yhongo.0814@gmail.com